

杉戸中だより

学校教育目標『自主自立』

◎自ら求め真剣に学ぶ生徒

◎自他の人格を尊重する生徒

◎健康・体力の増進に努める生徒

チャレンジ精神を胸に

校長 小山 裕之

「おはようございます。立候補した〇〇です。」「皆さんの清き一票をお願いします！」響き渡る声に、登校中の小学生や道行く人が不思議そうに校門の中へ視線を送ると、朝陽を一身に受けた立候補者や推薦者が、登校する生徒へ笑顔で呼びかけていました。



9月9日（月）5校時は、オンラインでの生徒会役員選挙を行いました。

5名の立候補者が、選挙公約や立候補に至った思いを、真剣に語りました。

そして、杉中生一人一人が会員としての自覚をもって演説を聞き、公正な一票を投じました。今回の選挙によって、杉中の新しいリーダーが決まりましたが、選挙結果に関わらず、「進んで役に立ちたい。」という思いで、勇気と決意をもって挑戦した



立候補者の皆さんに、拍手を送りたいと思います。また、前期最後の生徒議会では、旧本部役員さんや各委員会の委員長さん、学級委員さんらによって、杉中の今の課題や後期も継続して取り組むべきこと等について、話し合われました。こうした生徒の主体的な活動を通して、杉中の自治的な毎日の生活が築かれているのだらうと改めて感じました。



6日（金）に行われた「幸手・杉戸班中学校英語弁論大会」には、本校から1年生4名が参加しました。生活の中での気付きや考えを英文にまとめ、緊張感の漂う会場で、ジェスチャーを交えながら堂々と語りました。原稿づくりや発音練習を、1学期から繰り返してきた成果が感じられる、見事な発表でした。



12日（木）13日（金）は、2年生が職場体験学習を行いました。体験を通して職業について学んだ生徒たちからは、「実際にやってみて、分かったことが沢山ありました。」「事業所の方が、優しく親切に教えて下さいました。」「お客様への接し方や準備の大切さを学びました。」等、多くの感想が聞かれました。本校の体験学習の実施にあたり、近隣市町の70近い事業所が快く御協力下さいました。関係事業所の皆様に、改めて感謝申し上げます。



9月に入ると、昼休みや帰りの会の時間に、校舎のどこかから合唱の歌声が聞こえてきます。豊かな声量と厚みのあるハーモニーは、10月末の合唱祭に向けて、一早く練習し始めた3年生の歌声でした。運動部の1・2年生は、新チームでの勝利や記録更新を目指して、新人体育大会に臨んでいます。「挑戦」する過程は、楽しさや充実感を味わえる一方で、緊張や不安の連続であるかもしれません。でも、勇気を出して「やってみる」ことで、経験の無い事や知らなかった事に、子供たちは向き合っているのだと思います。自ら伸び行く生徒の姿を目にしなが、その活動をしっかりと支え、共に成長したいと感じています。